平成30年度決算の健全化判断比率・資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条1項及び第22条第1項の規定により、蘭越町における平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

この法律は、新たな財政指標により、早期健全化と財政再生の二段階で財政の健全化を判断するとともに、特別会計も併せた連結決算により自治体の財政状況を明確にするものです。この財政指標では早期健全化基準（イエローカード）と財政再生基準（レッドカード）が定められ、公営企業会計についても、個別に経営健全化基準（イエローカード）が定められています。

平成20年度の決算からは、この指標のいずれかが基準を上回った自治体には、財政健全化に向けた計画書の策定など、さまざまな制約が課せられます。

蘭越町は、平成30年度の決算に基づく算定の結果、健全化判断比率、公営企業会計の資金不足比率、ともに基準を下回る数値となっています。

1　健全化判断比率

平成30年度蘭越町各会計の決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの指標についても基準を下回りました。　（単位：%）

指標	蘭越町			国の基準	
	28年度	29年度	30年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	黒字です	黒字です	黒字です	15.0	20.0
連結実質赤字比率	黒字です	黒字です	黒字です	20.0	30.0
実質公債費比率	8.5	9.8	10.9	25.0	35.0
将来負担比率	ー	ー	ー	350.0	

※将来負担比率は、将来負担額が生じないため「ー」と表記しています。

2　資金不足比率

各公営企業会計における資金不足比率は、平成30年度決算において資金不足を生じた会計がないため、該当ありませんでした。

特別会計	30年度	経営健全化基準
簡易水道事業会計	黒字です	20.0%
農業集落排水事業会計	黒字です	
幽泉閣事業会計	黒字です	

◎財政用語メモ

実質赤字比率
一般会計等の赤字の限度を指標化して、財政の深刻度を示します。数値が大きくなると、一般会計等の財政が悪化していることになります。

連結実質赤字比率
蘭越町のすべての会計の収支額を合算（連結）し、赤字の程度を指標化して、財政の運営深刻度を示します。数値が大きくなると、町全体の財政が悪化していることになります。

実質公債費比率
一般会計で借りた借入金（地方債）や特別会計の借入金の返済に対する一般会計からの負担額の程度を指標化して、借入金の返済状況がどれだけ会計を圧迫しているかを示します。数値が大きくなると、資金繰りの危険度が増していることになります。

将来負担比率
一般会計の借入金（地方債）残高や債務負担行為により将来の支払いを約束されているものの残高の程度を指標化して、将来の財政運営を圧迫する可能性の高さを示しています。数値が大きくなると財政を圧迫する可能性が高くなります。

町財政状況

令和元年度上半期

地方自治法第243条の3第1項に基づき、平成31年4月1日から令和元年9月30日までの期間における町の財政状況をお知らせします。

蘭越町では、最少の経費で最大の効果を挙げるよう工夫をこらし、魅力と活気あふれるまちづくりを目指して予算の執行に努めています。町の財政状況は、年2回、定期的にお知らせしています。

今回は、令和元年度上半期の9月30日現在での財政状況について公表いたします。

一般会計予算の執行状況

（令和元年９月３０日現在）

※予算額には平成 30 年度繰越明許費が含まれています。（ ）は繰越額です。

歳入科目	予　算　額	収入済額	収入率
町　税	4億4,005万3千円	2億4,668万0千円	56.1％
地方譲与税	1億3,477万2千円	4,146万4千円	30.8％
地方交付税	27億6,946万5千円	18億9,427万6千円	68.4％
使用料及び手数料	1億9,318万3千円	9,193万7千円	47.6％
国庫支出金	(8,330万4千円) 7億7,473万9千円	1億4,110万4千円	18.2％
道支出金	(2,450万5千円) 3億6,874万0千円	1億4,668万5千円	39.8％
繰入金	3億7,324万7千円	0円	0.0％
繰越金	(2,095万8千円) 3億3,823万3千円	3億9,721万1千円	117.4％
諸収入	2億3,611万4千円	9,523万3千円	40.3％
町　債	(460万0千円) 10億3,980万4千円	0円	0.0％
その他	(5,279万8千円) 3億1,386万0千円	1億　116万0千円	32.2％
合　計	(1億8,616万5千円) 69億8,221万0千円	31億5,575万0千円	45.2％

歳出科目	予　算　額	支出済額	支出率
議会費	6,024万9千円	3,011万7千円	50.0％
総務費	11億4,704万0千円	5億6,925万1千円	49.6％
民生費	9億1,765万3千円	3億9,578万4千円	43.1％
衛生費	6億9,624万2千円	2億4,360万2千円	35.0％
農林水産業費	(1億6,699万0千円) 9億3,625万3千円	4億2,449万8千円	45.3％
商工費	(417万5千円) 2億6,496万8千円	1億5,532万9千円	58.6％
土木費	13億9,207万2千円	3億9,619万4千円	28.5％
消防費	2億　373万2千円	1億1,675万9千円	57.3％
教育費	(1,500万0千円) 4億8,633万6千円	2億1,248万5千円	43.7％
公債費	8億5,151万2千円	4億3,135万4千円	50.7％
その他	2,615万3千円	1,200万4千円	45.9％
合　計	(1億8,616万5千円) 69億8,221万0千円	29億8,737万7千円	42.8％